

研究課題：当院で治療した COVID-19 患者の臨床的特徴

1. 研究の目的

当院は埼玉県内で小児の3次救急を担う施設です。COVID-19 パンデミック下においては重症 COVID-19 小児または重症化リスクを持つ小児の診療を主に担っています。当院での治療経験を検討することで、患者様たちの特徴を把握することを目的としています。

2. 研究の方法

2020年3月1日から2022年2月28日までに埼玉県立小児医療センターで COVID-19 と診断され治療された患者様が対象となります。診療録から経過や治療を調べ、まとめます。

3. 研究期間

2022年3月（倫理委員会承認後）～2023年4月まで。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録の記載から患者基本情報、臨床情報などを調べ、まとめます。

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切分からないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この試験で得られたデータが本試験の目的以外に使用されることはありません。

6. 研究組織

研究機関：

地方独立行政法人埼玉県立病院機構 埼玉県立小児医療センター

実施責任者：感染免疫・アレルギー科 医長 大西 卓磨

実施分担者：感染免疫・アレルギー科 科長 菅沼 栄介

感染免疫・アレルギー科 医長 川野 豊

感染免疫・アレルギー科 医長 佐藤 智

感染免疫・アレルギー科 医長 上島 洋二

後期研修医 萬木 文佳

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2022年 9月 30日までに下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人埼玉県立病院機構
埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）